

管内の概要について

管内の概要 (但馬県民局「但馬地域ビジョン」より)

地勢・気候

但馬は、兵庫県北部に位置し、北は日本海、南は播磨地域及び丹波地域、東は京都府、西は鳥取県に隣接し、東西・南北方向それぞれ約 60km にわたり、面積は 2,133.44 km²と県全体面積の約 1/4 を占め、東京都の総面積に匹敵する広大な地域です。

豊かな自然環境に恵まれ、山陰海岸国立公園、氷ノ山後山那岐山国定公園及び但馬山岳、出石糸井、朝来群山、雪彦峰山の 4 つの県立自然公園があります。水量豊かな円山川をはじめ竹野川、矢田川、岸田川等が日本海に、市川が瀬戸内海にそそいでいます。

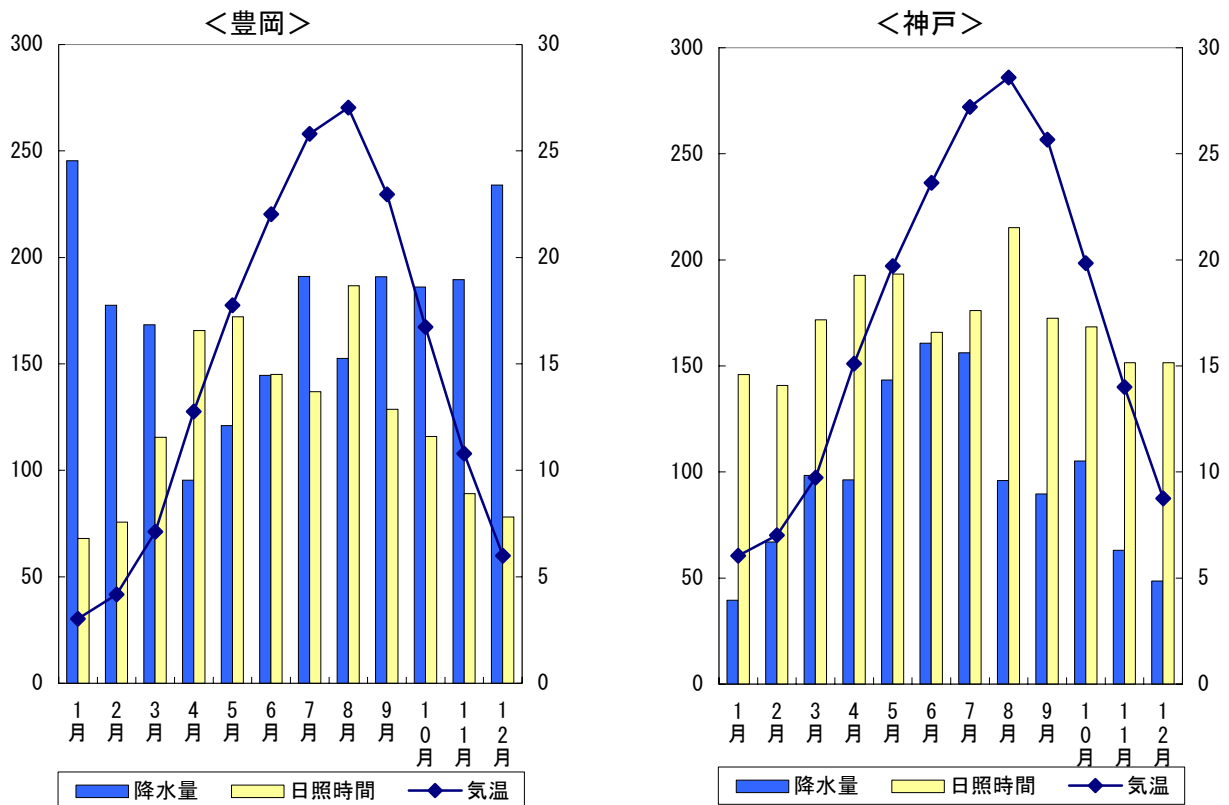
全般に山が多く、兵庫県最高峰の氷ノ山（ひょうのせん）1,510mをはじめとする 1,000m級の山々が連なり、その間に平地が形成されています。また、火山帯地域でもあり、城崎温泉や湯村温泉をはじめ各地で温泉が湧出しています。

植生は、氷ノ山等の山頂部には自然林であるブナ林がみられますが、大半はコナラ等の落葉広葉樹やアカマツなどからなる里山林やスギ、ヒノキ等の人工林となっています。

コウノトリをはじめ、特別天然記念物であるオオサンショウウオやイヌワシ等も域内に生息しており、これらの希少な動物の生息は但馬地域の恵まれた自然を象徴しています。

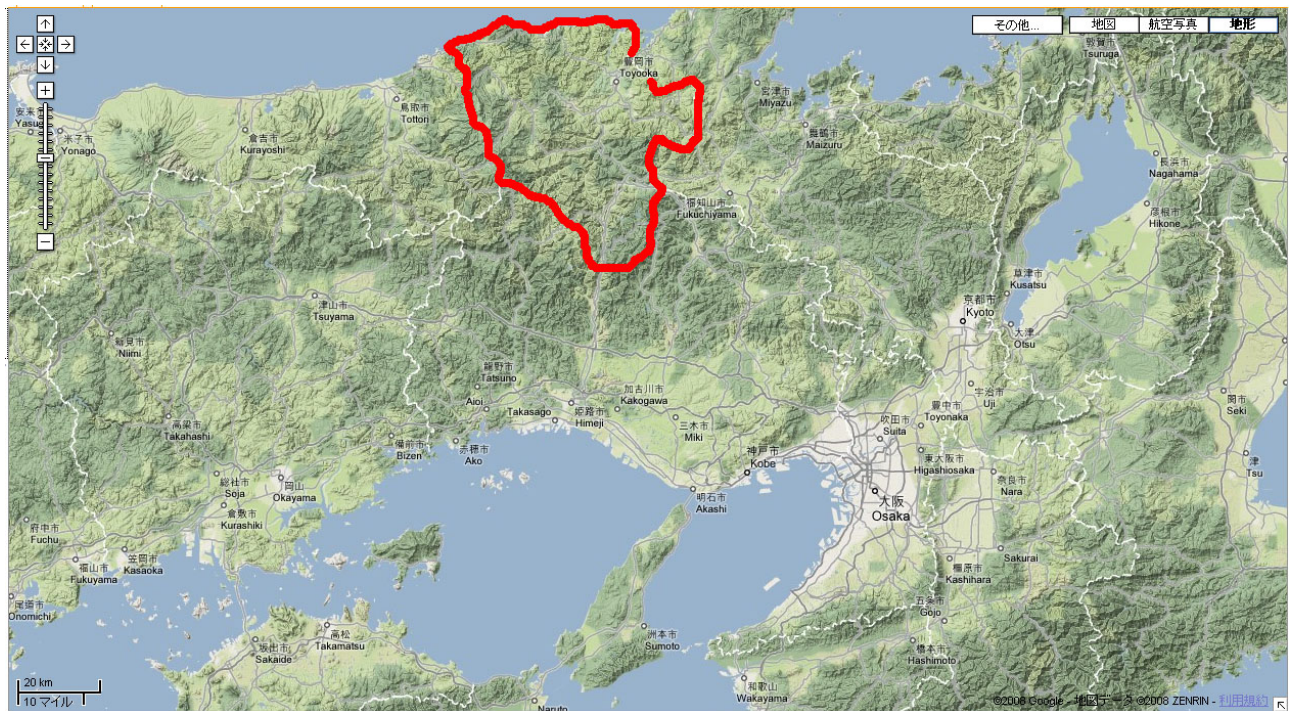
気候は日本海型気候で冬期はシベリアからの北西の季節風の影響を受けて降雪量が多くまた、中央山岳地帯は寒暑の差が大きい内陸型の気候となっています。

気象の状況 (過去 10 年の平均値 気象庁ホームページより)



各項目、左軸が平均降水量（単位：ミリ）と平均日照時間（単位：時間）、右軸が平均気温（単位：度）

但馬の位置 (Google map より)



但馬の地形 (Google map より)



歴史・文化

古代の但馬は、「天日槍（あめのひぼこ）」の渡来伝説にも見られるように、大陸や朝鮮半島との関係が深く、日本の文化・経済の表玄関であったと言われています。奈良時代には、但馬地域も但馬国となり、その中心地が但馬国府として日高町に置かれたほか、江戸時代には、出石・豊岡・村岡に藩が、生野銀山には代官所が置かれました。竹野・香住などは西まわり北前船の寄港地として栄えました。

明治4年に但馬・丹後・丹波の一部で構成する豊岡県が成立しましたが、明治9年に兵庫県に編入され、今日に至っています。

但馬地域からは、青谿書院の創設者である池田草庵、琵琶湖疎水を開いた北垣国道、明治の教育者浜尾新、日本近代眼科の父河本重次郎、肅軍演説を行った政治家斉藤隆夫、天才歌人前田純孝、世界の冒険家植村直己など多くの人材を輩出しています。

また、文化財としては、円山応挙の描いた大乘寺のふすま絵、鉱石運搬のために架けられた日本最古の鑄鉄橋である神子畑鑄鉄橋、わが国屈指の山城である竹田城などが多数存在しているとともに、数多くの国・県指定の無形民俗文化財や祭りがあります。

人口

人口は180,646人と県全体（5,589,177人）の3.2%の比率となっています。昭和22年の265,876人をピークに減少し続けており、平成17年から平成22年の5年間は10,565人の減少となっています。（「国勢調査（平成22年10月1日実施）」による速報値）

国立社会保障・人口問題研究所が行った人口の将来推計によると、但馬の人口は、一貫して減少傾向をたどるものと推測されています。

産業

但馬の市町総生産額は5,660億円で、県下の3.0%となっています。産業別で見ると、第1次産業が194億円、第2次産業が1,087億円、第3次産業が4,571億円となっています。（兵庫県統計課「平成20年度市町民経済計算」より）

①第1次産業

県下の第1次産業の総生産額972億円に対して、但馬の第1次産業の総生産額は194億円で20.0%を占めています。その内訳は、農業が101億円、林業が23億円、水産業が69億円となっています。

農業では、ピーマン・だいこん・キャベツ・ほうれんそう・ねぎ・黒大豆・梨が主要な作物として作られるとともに、優れた肉質を誇る但馬牛が各地で生産されています。また水産業では、3つの地方港湾と15漁港をもとに、沿岸・沖合漁業が営まれています。水揚げされる主な魚種は、マツバガニ（ズワイガニ）、ホタルイカ、スルメイカ、ベニズワイガニ、アカガレイ、ハタハタなどであり、全国でも屈指の水揚げ量となっています。

②第2次産業

県下の第2次産業の総生産額5兆5,461億円に対して、但馬の第2次産業の総生産額は1,087億円で2.0%を占めています。その内訳は、鉱業11億円、製造業が885億円、建設業が190億円となっています。

製造業の主なものは、食料品、電気、機械、金属、繊維、かばん等となっています。また伝統的な地場産業は、豊岡かばん、杞柳製品、但馬ちりめん、出石焼、日高の畳、竹田の家具、和田山のばね等があります。

③第3次産業

県下の第3次産業の総生産額 14兆1,035億円に対して、但馬の第3次産業の総生産額は4,571億円で3.2%を占めています。

内訳は、電気ガス水道業が229億円、卸売・小売業が565億円、金融・保険業が276億円、不動産業が1,391億円、運輸・通信業が284億円、サービス業が1,421億円、公務403億円となっています。

観光

主要な観光地として、古くから名湯として知られる城崎温泉や湯村温泉のほか、但馬の小京都と呼ばれ皿そばが有名な出石などがあります。また豊かな自然を活かし、神鍋高原やハチ高原等のスキー場のほかに、竹野浜や浜坂ビーチなどの海水浴場なども点在しています。

但馬における総生産に占める観光関連産業の位置づけをみると、観光消費による付加価値誘発額は749億円と算出されており、総生産額に占める割合は14.0%（県下平均6.1%）となっていることから、但馬においては観光業が非常に重要な産業となっていることが伺えます。

但馬への観光入り込み数は、ここ近年微減しており9,307千人となっています。目的別入り込み数は、温泉、施設見学、まつりの順となっています。（「平成21年度観光客動態調査報告書」）

交通

主要道路は、東西軸として、国道9号線・178号線などのほか、南北軸として、国道312号線などの国道が中心になって構成されています。また高速・広域自動車道として、姫路方面からは播但自動車道が、丹波方面からは北近畿豊岡自動車道が、ともに和田山まで伸びており、以北については現在延伸工事が行われています。

鉄道は、JR山陰本線・播但線、北近畿タンゴ鉄道宮津線が管内を走っています。また、平成6年に開港した「コウノトリ但馬空港」も、但馬の空の玄関として利用されています。

管内の概要

	但馬全域	豊岡市	養父市	朝来市	香美町	新温泉町
人口（H22 国調速報値）	180,646	85,607 人	26,509 人	32,819 人	19,697 人	16,014 人
世帯数（H22 国調速報値）	62,192 世帯	29,685世帯	9,062世帯	11,648世帯	6,447世帯	5,350世帯
面積（H22.10）	2,133.50 km ²	697.66km ²	422.78km ²	402.98km ²	369.08km ²	241.00km ²
人口密度（上記数値による）	84.6 人/km ²	122.7 人/km ²	62.7 人/km ²	81.44 人/km ²	53.3 人/km ²	66.4 人/km ²
高齢者比率（H17 国調）	—	25.8%	30.9%	28.0%	30.2%	29.9%
昼夜間人口比 （H17 国調）	—	102.2%	100.6%	99.7%	95.1%	96.2%
産業別就業人口 （H17 国調）	94,840 人	45,190人	13,404人	16,773人	10,928人	8,545人
第 1 次産業	9,232 人	3,544人	1,266人	1,323人	1,901人	1,198人
第 2 次産業	28,950 人	13,485人	4,231人	5,501人	3,287人	2,446人
第 3 次産業	56,448 人	28,088人	7,899人	9,888人	5,720人	4,853人
市町内総生産 （H20 年度） （帰属利子控除後）	566,065 百万円	271,469 百万円	84,445 百万円	108,618 百万円	58,127 百万円	43,406 百万円
第 1 次産業	19,414 百万円	6,150 百万円	2,826 百万円	2,557 百万円	4,307 百万円	3,574 百万円
第 2 次産業	108,763 百万円	50,013 百万円	17,403 百万円	28,570 百万円	8,723 百万円	4,054 百万円
第 3 次産業	457,165 百万円	224,551 百万円	67,092 百万円	81,190 百万円	47,076 百万円	37,256 百万円
就業者 1 人あたり	—	5,766 千円	6,113 千円	6,412 千円	5,813 千円	5,230 千円
主要観光地利用者推計 （H21 年度）	9,307 千人	4,733 千人	926 千人	930 千人	1,322 千人	1,396 千人
日帰り・宿泊者別	9,307 千人	4,733 千人	926 千人	930 千人	1,322 千人	1,396 千人
日帰り客	7,277 千人	3,585 千人	746 千人	828 千人	988 千人	1,130 千人
宿泊客	2,030 千人	1,148 千人	180 千人	102 千人	334 千人	266 千人
県内・県外別	9,307 千人	4,733 千人	926 千人	930 千人	1,322 千人	1,396 千人
県内容	4,437 千人	2,156 千人	554 千人	659 千人	596 千人	472 千人
県外客	4,870 千人	2,577 千人	372 千人	271 千人	726 千人	924 千人

出典：兵庫県作成 市町要覧ホームページより抜粋（平成 23 年 7 月 1 日現在）

<http://www.sichouyouran.jp/index.html>

兵庫県統計協会 市区長別主要統計指標（平成 23 年度版）

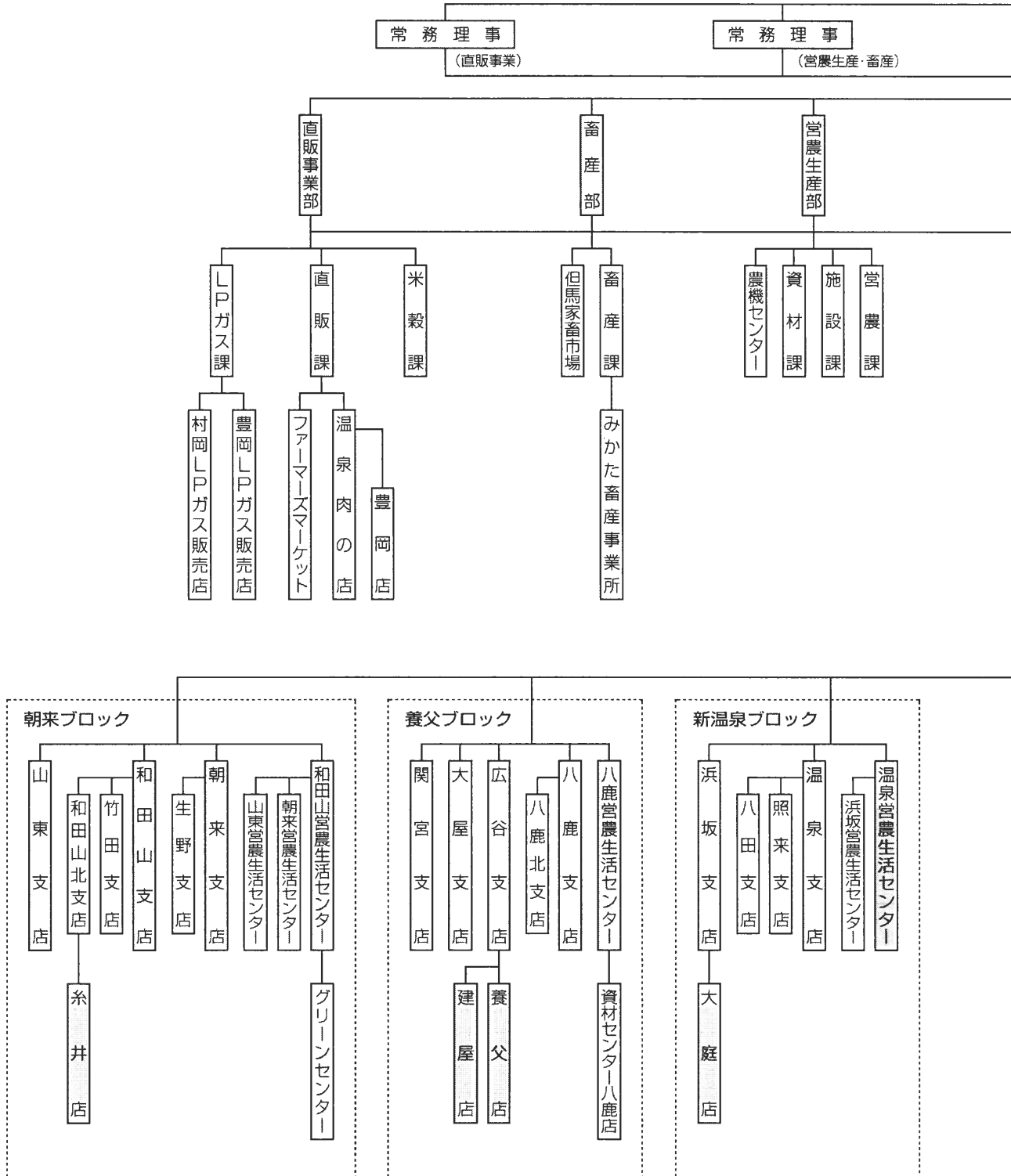
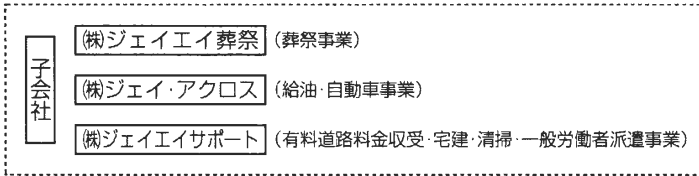
農業に関する指標

	豊岡市	養父市	朝来市	香美町	新温泉町
総農家戸数(戸) (2010年農林業センサス)	5,232	2,769	2,686	1,708	1,631
うち専業(戸)	570	295	330	142	197
耕地面積(㌧) (H22農林水産関係市町村別統計)	5,210	1,590	1,810	1,600	1,220
うち田	4,420	1,230	1,650	1,220	1,030
うち畑	791	364	160	388	190
農業算出額(千万円) (平成18年生産農業所得統計)	920	475	456	184	170
うち米	378	91	123	69	74
うち雑穀・豆類	9	2	14	4	3
うちいも類	6	3	3	3	2
うち野菜	124	64	61	21	22
うち果実	12	7	3	11	5
うち畜産	387	302	251	73	56

出典:農林水産省ホームページより抜粋(平成23年7月26日現在)
<http://www.maff.go.jp/index.html>

JAたじま機構図

平成23年6月25日～



組合員

総代会

理事会

代表理事組合長

代表理事専務

監事会

常勤監事

常務理事

(金融・共済)

常務理事

(総務)

共済部

金融部

総務部

企画管理室

コンプライアンス統括室

監査室

調査課

保全課

普及課

和田山事故相談センター

八鹿事故相談センター

温泉事故相談センター

豊岡事故相談センター

資金運用課

審査課

事務管理課

金融推進課

ふれあい課

旅行センター

組織広報課

人事課

総務課

豊岡市県サービスセンター

和田山介護センター

八鹿介護センター

浜坂介護センター

豊岡介護センター

香美ブロック

美方支店

射添支店

兎塚支店

村岡支店

村岡営業生活センター

さつ支店

香住支店

香住営業生活センター

一日市店

豊岡南部ブロック

但東支店

出石支店

但東営業生活センター

出石営業生活センター

日高西支店

日高支店

日高営業生活センター

資母店

豊岡北部ブロック

竹野支店

城崎支店

港支店

豊岡南支店

豊岡北支店

三江支店

本店営業部

豊岡営業生活センター

森本店

資材センター豊岡店

八条店

組合単体ベースのディスクロージャー開示項目

業務運営の組織	102
理事及び監事の氏名及び役職名	101
事務所の名称及び所在地	91
特定信用事業代理業者に関する事項	102
(1) 特定信用事業代理業者の商号、名称又は氏名及び所在地	102
(2) 特定信用事業代理業を営む営業所又は事務所の所在地	102
主要な業務の内容	5, 40
事業の概況	
直近 5 事業年度における業務の状況を示す指標	54
(1) 経常収益	54
(2) 経常利益又は経常損失	54
(3) 当期剰余金又は当期損失金	54
(4) 出資金及び出資口数	54
(5) 純資産額	54
(6) 総資産額	54
(7) 貯金等残高	54
(8) 貸出金残高	54
(9) 有価証券残高	54
(10) 単体自己資本比率	54
(11) 剰余金の配当の金額	54
(12) 職員数	54
直近 2 事業年度の事業の状況を示す指標	
(1) 主要な業務の状況を示す指標	56
(2) 貯金に関する指標	56
(3) 貸出金等に関する指標	57
(4) 有価証券に関する指標	61
リスク管理の態勢	17
法令遵守の態勢	18
金融 A D R 制度への対応	19
共済 A D R 制度への対応	20
直近 2 事業年度の貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書	42
直近 2 事業年度の貸出金に係る事項	
(1) 破綻先債権に該当する貸出金	59
(2) 延滞債権に該当する貸出金	59
(3) 3 カ月以上延滞債権に該当する貸出金	59
(4) 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	59
元本補てん契約のある信託に係る貸出金に関する事項	61
直近 2 事業年度の自己資本の充実の状況	64
次の取得価額又は契約価額、時価及び評価損益	
(1) 有価証券	62
(2) 金銭の信託	62
(3) デリバティブ取引等	62
(4) 金融等デリバティブ取引（法第 10 条第 6 項第 13 号に規定する取引）	62
(5) 有価証券店頭デリバティブ取引（法第 10 条第 6 項第 15 号に規定する取引）	62
直近 2 事業年度の貸倒引当金の期末残高及び期中増減額	61
直近 2 事業年度の貸出金償却の額	61

組合とその子会社の連結ベースのディスクロージャー開示項目

組合及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成	71
組合の子会社等の事項	71
(1) 名称	71
(2) 主たる営業所又は事務所の所在地	71
(3) 資本金又は出資金	71
(4) 事業の内容	71
(5) 設立年月日	71
(6) 組合が有する子会社等の議決権の割合	71
(7) 組合の他の子会社等が有する当該子会社等の議決権の割合	71
事業の概況	72
直近 5 連結事業年度の連結ベースでの業務の状況を示す指標	72
(1) 経常収益	72
(2) 経常利益又は経常損失	72
(3) 当期利益又は当期損失	72
(4) 純資産額	72
(5) 総資産額	72
(6) 連結自己資本比率	72
直近 2 連結事業年度の連結ベースでの貸借対照表、損益計算書及び剰余金計算書	72
直近 2 連結事業年度の貸出金に係る事項	81
(1) 破綻先債権に該当する貸出金	81
(2) 延滞債権に該当する貸出金	81
(3) 3 カ月以上延滞債権に該当する貸出金	81
(4) 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	81
直近 2 連結事業年度の自己資本の充実の状況	83
直近 2 連結事業年度の事業区分ごとの経常収益、経常利益、資産の額	82

平成 23 年度ディスクロージャー誌

平成 23 年 7 月

発行 たじま農業協同組合

〒668-0046 兵庫県豊岡市立野町 20-2

TEL 0796-22-7265(代)

ホームページアドレス

<http://www.ja-tajima.or.jp>



たじま農業協同組合